

研究課題名：	我が国における1型糖尿病の実態の解析に基づく適正治療の開発に関する研究
所属(診療科等)：	公立昭和病院 糖尿病・内分泌内科
研究責任者(職名)：	大黒 晴美 (担当部長)
研究期間：	2021年9月22日～2021年度 (学会指導に従う)
研究目的と意義：	日本では、1型糖尿病の研究体制が不十分であり、標準的な治療法が定まっていない。特に成人した1型糖尿病患者さんは、経済的な問題から生活の質が保てないことが多く、社会問題になっている。1型糖尿病を登録するシステムを構築し、その診療実態を明らかにすることにより、診療の質の向上を目指すことが必要不可欠である。診療実態の解析を行うことにより、適正な治療を提供しやすくなる。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 2019年11月から2019年12月で当院通院中の患者さんを対象とする。</li> <li>●利用するカルテ情報 診断名、身体所見、検査結果、診療についての記録等</li> <li>●研究方法 当院に通院中の1型糖尿病患者さんの受診時のデータについて、後ろ向きに検討を行う。</li> <li>●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、埼玉医科大学、国立国際医療研究センター、日本糖尿病学会</li> </ul>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】  氏名：大黒 晴美 (糖尿病・内分泌内科医師)  住所：小平市花小金井8丁目1番1号  電話：042 (461) 0052 (代表)      FAX：042 (464) 7912  【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く)  総務課 042 (461) 0052 内線 2247  受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)</p>